



2018年5月15日

各 位

会社名 富士興産株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勇一
(コード番号: 5009 東証第1部)
問合せ先 総務部長 原 義和
(TEL. 03-6859-2050)

中期経営計画 (2018年度～2020年度) 策定のお知らせ

このたび前中期経営計画 (2015年度～2017年度) 『FK17 変革とチャレンジ! ～強固な事業基盤の再構築を目指して～』の結果を踏まえて、2018年4月スタートの新中期経営計画『FK20 次代への進化と挑戦～さらなる企業価値向上を求めて～』(2018年度～2020年度) を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の基本方針

厳しさを増していく事業環境に対応すべく、組織・個人が進化に努め、コア事業である石油事業の収益基盤強化に継続して取り組むとともに、非石油事業の拡充による事業ポートフォリオの最適化を追求し、持続的な成長とさらなる企業価値向上に挑戦します。加えて、適正なガバナンスとCSRの実践を通じ、ステークホルダーの期待に応えてまいります。

計画の基本方針は以下のとおりです。

- (1) 石油事業における安定的な販路確保と新規顧客開拓による収益基盤の強化
- (2) 非石油事業の拡充によるFKグループ事業ポートフォリオの最適化追求

2. 事業別施策

(1) 石油事業

- ・新規顧客開拓と既存顧客への営業強化による適正販売規模の確保
- ・顧客とのさらなる信頼関係構築と地域需要の確実な吸収
- ・潤滑油製品全般の販売強化

(2) ホームエネルギー事業

- ・LPG事業への適正投資と営業基盤の拡大
- ・サービス体制の充実による顧客満足の追求

(3) レンタル事業

- ・建設機械の計画的な刷新
- ・顧客ニーズを反映したラインナップの充実

(4) 環境関連事業

- ・再生可能エネルギー事業のさらなる拡充
- ・グリーン商品の販売拡大

3. 株主還元方針

会社業績に応じた配当を基本としつつ、中期的な収益見通しおよび将来の事業展開に備えるための内部留保の充実等を勘案し、安定した配当の継続に努めてまいります。

4. 目標とする経営指標

中期経営計画の最終年度である2020年度において、連結ベースで下記数値目標を目指します。

〔 経常利益：8億円以上
ROE：5%以上 〕

【参考】

連結

(単位：百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	64,500	65,000	66,000
経常利益	750	750	800

以上